

## 畑作マイナークロップの蒐集・展示

土屋敏夫

何百年来にわたって、地域農村の経済をささえ、自給食糧として重要な役割を果たしてきた畑作物の幾つかが、戦後の経済生長に伴う食生活の変化、海外からの輸入圧力、代替化学物質の開発により、その作物は大幅に減少、もしくはほとんどが消滅してしまった。しかし、最近また国際的な食糧事情の切迫、代替化学物質の安全性の面から、これらマイナークロップと呼ばれるものが、新らしく飼料作物、特用作物として見直される面が生れてきている。ところでこれら作物の生命の保存をはからなければ完全に消滅してしまう恐れがある。

振り返って教育の現場をみると、これらの作物は学生達にとっては全く幻の存在でしかない。生命のある作物に出会うことの教育的効果は多言を要しない。またマイナークロップも国際的農業事情をふまえてみれば農学教育上の意義は軽視できない。そこで農場教育の豊かさをめざし、マイナークロップの収集、保存、展示を企図し、遅ればせながら2、3年前から進めて来た現況を記して理解と協力を仰ぎたい。

なお、これを進めるにあたって、(1)長野県でかつて栽培された作物、品種を中心に集める、(2)教育展示用は多種少品種、特定なものは少種多品種を保存、(3)自殖性、多年生など保存上の配慮をするの3点を考えている。ここに現状について、マイナークロップリストおよび雑穀類保存品種のリストを参考までに資料として記した。

このことでは、多大の御協力をうけている更級農高、唐木田教諭に深く謝意を表する。

マイナークロップリスト

(昭54, 12)

雑 穀	ひえ (15) はとむぎ(1)	あわ (72)	きび (26)	もろこし(10)	しこくびえ(1)
ま め 類	大豆(色豆) 紅花菜豆	小豆 (20) そらまめ	菜豆 (2)	ささげ	緑豆
油 料 作 物	なたね	ごま	えごま (1)	ひま	
澱 粉 作 物	こんにゃく	とろろあおい	きくいも		
繊 維 作 物	わた (4)	大麻	亜麻 (1)	ちょ麻 (1)	ケナフ (1)
紙原料作物	こうぞ (1)	みつまた			
薬 料 作 物	はっか	除虫菊	甘茶 (1)		
染 料 作 物	あ い	べにばな(1)			
香 料 作 物	ホップ	ラベンダー	ういきょう		

〔注〕 ( ) 内の数は昭和54年現在、集保存品種系統数

雑穀保存品種資料

(昭和54年12月現在)

ひえ	1 奥羽	2 早生白ヒエ	3 水来站	4 与市早生	5 二子餅	
	6 藤坂在来	7 朝鮮	⑧ 秋山在来	⑨ 裾花在来	10 飛驒白稗	
	11 ヤリコ	12 飛驒在来	13 飛驒赤稗	14 福島在来	15 陸羽4号	
	16					
あわ	1 陸羽2号	2 陸羽3号	3 陸羽4号	4 陸羽5号	5 陸羽6号	
	6 陸羽7号	7 陸羽8号	8 虎ノ尾	9 虎ノ尾1号	10 赤打田	
	11 檜木	12 白糯(1)	13 白糯(3)	14 中生粟	15 めしあわ	
	16 善光寺	17 細粟	18 津軽早生	19 黄粟(1)	20 赤粟	
	21 国分2号	22 伊福	23 吉利	24 福原島原	25 大白粟1号	
	26 滋陽紅粘穀	27 歴城粘穀	28 黄粟(2)	29 河北肥郷	30 済南東来2号	
	31 紅粟	32 大毛粟	33 毛振粟	34 小半毛	35 無名	
	36 毛注鮎	37 竜介	38 大黃粟	39 歴城白城	40 双橋穀	
	41 北京快穀	42 大青苗	43 薄地祖	44 大白	45 刈和野在来(1)	
	46 黄粟(4)	47 雪谷糯	48 晩赤	49 支那大粟	50 黄粟(3)	
	51 白糯	52 刈和野在来(2)	53 熊本国分2号	⑤④ 信濃1号	⑤⑤ 柵在来	
	⑤⑥ 鬼無里在来	⑤⑦ 水内在来	⑤⑧ 山田在来(A)	⑤⑨ 山田在来(B)	60 藤坂在来	
	61 荒川	⑥② 秋山在来(もち)	⑥③ 秋山在来(うるち)	⑥④ 猫足	⑥⑤ 喜八粟2号	
	⑥⑥ 小川在来(もち)	⑥⑦ 伊那在来(1)	⑥⑧ 伊那在来(2)	⑥⑨ 伊那在来(3)	⑦⑩ 伊那在来(4)	
	⑦① みのわ在来(1)	⑦② みのわ在来(2)				
	きび	① 信濃1号	② 秋山(もち)	③ 秋山(うるち)	4 餅キビ	5 稲キビ
		6 半黒糯	7 安積	8 根形村在来	9 平岡村在来	10 飯野在来
		11 市原在来	12 田原村在来	13 印播在来	14 吉野村在来	15 鶴野村在来
		16 在来	17 キビ糯	18 小黒黍	19 アフガニスタン	②⑩ 上条在来
21 黒粒種		②② 小川在来	②③ 新町在来	②④ 生坂在来	②⑤ 伊那在来(1)	
②⑥ 伊那在来(2)						

○印は長野県内採集(入手)のものを示す。